

【学校教育目標】

だれもが、安心・自信・熱意にあふれ、主体的に活動し合える場
～学び合い、高め合い、思い合い、つながり合い～

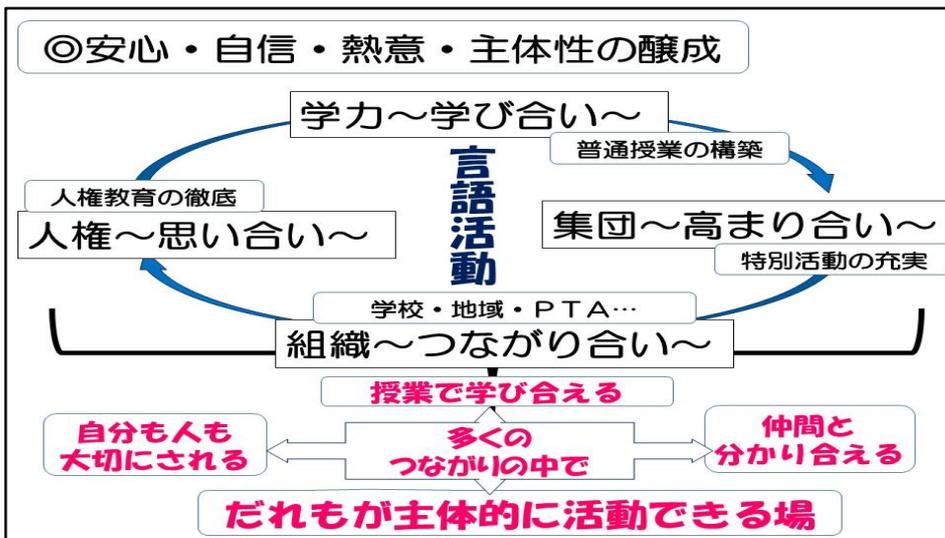
【めざす学校の姿】 ～子どもも大人も～

- 学び合う (学力) ～よりよい対話を 言葉で学び合おう～
- 高まり合う (集団) ～仲間との協働 共に成長しよう～
- 思い合う (人権) ～誰一人取り残さない だれをも大切にしよう～
- つながり合う (組織) ～あらゆるつながり 支えに感謝しよう～

【めざす5つの学校経営の柱～自信と安心，主体性へ～】

- ①「わかる」「できる」「楽しい」「やりたい」「言葉」があふれる普通授業の構築
- ②認め合い、高まり合える集団を育成する特別活動の充実
- ③誰一人取り残さない理念を育てる人権教育の徹底
- ④自他を大切にする規範意識，公共心の涵養
- ⑤校内，地域，保護者，校種間等，あらゆる場での情報共有力と活用力・組織力の向上

4. 目標達成のための具体的な取組と方法



- 豊かな心の育成
 - ①人権教育の徹底
 - ②総合的支援の充実
 - ③規範意識，公共心の育成
 - ④高まり合う集団作り
 - ⑤多くのつながりの中での協働
- 確かな学力の定着
 - ①校内研究を「核」とした組織的，系統的な授業，取組を行う。
 - ②「分かる」「できる」「楽しい」「やりたい」「言葉」が実感できる普通授業の充実を図る。

- ③GIGA スクール構想に基づき，ICT活用を活性化し，学力の向上，自学自習の習慣化を図る。
- ④大胆かつ計画的な保幼小中連携の充実

○健やかな心と体の育成

- ①体を動かす爽快感，達成感を味わえるような環境整備や体育の授業の充実を図る。
- ②飲酒，喫煙，薬物の有害性を説く。
- ③自身を守る知識を身に付け，適切に行動できる安全教育の充実を図る。

○子どもの学び育ちを支える教職員のあるべき姿，体制を目指して

- ①学年主任を中心とした学年運営の構築
- ②分掌主任等を中心とした学校経営の充実
- ③効果的，組織的，継続的な体制構築を目指す。
- ④子ども，保護者，地域から見える望ましい教職員の姿から，チームとしてもさらなる高まりを目指す。